

「小児がん拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループ」 開催要綱

1. 趣旨

我が国では、第3期のがん対策推進基本計画（平成30年3月9日閣議決定）に基づき、小児・AYA世代のがん患者とその家族が安心して適切な医療や支援を受けられるような環境の整備を目指し、小児がん中央機関と小児がん拠点病院を指定する等、地域における小児がん拠点病院を中心とした小児がん診療のネットワーク化を進めてきた。

小児から成人まで一貫した議論を行い、小児がん拠点病院等とがん診療連携拠点病院等がより連携してAYA世代のがん患者を支援していけるよう、「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」の下に本ワーキンググループを設置し、「小児がん拠点病院等の整備に関する指針」の見直しについて検討し、その検討結果を同検討会に報告することとする。

2. 検討事項

- (1) 小児がん拠点病院等の指定要件の見直し
- (2) その他必要な事項

3. その他

- (1) 本ワーキンググループは厚生労働省健康局長が別紙の構成員の参集を求めて開催する。
- (2) 本ワーキンググループに座長を置く。座長は、ワーキンググループ構成員の中から、「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」座長が指名する。
- (3) 本ワーキンググループには、必要に応じ、別紙構成員以外の有識者等の参集を依頼することができるものとする。
- (4) 本ワーキンググループは、原則として公開とする。
- (5) 本ワーキンググループの庶務は、健康局がん・疾病対策課が行う。
- (6) この要綱に定めるもののほか、本ワーキンググループの開催に必要な事項は、座長が健康局長と協議の上、定める。
- (7) 本ワーキンググループで得られた成果は、「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」に報告する。

「小児がん拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループ」
構成員名簿

小川 千登世 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科長

小俣 智子 学校法人武蔵野大学人間科学部 社会福祉学科 教授

笹月 桃子 学校法人西南女学院大学保健福祉学部 教授
国立大学法人九州大学病院小児科 特任助教

滝田 順子 国立大学法人京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 教授

竹之内 直子 小児がん看護学会 理事

舛本 大輔 全国小児がん経験者ネットワーク シェイクハンズ！ 副代表

松本 公一 国立研究開発法人国立成育医療研究センター 小児がんセンター
センター長

柳澤 隆昭 学校法人東京慈恵会医科大学脳神経外科学講座 教授

米田 光宏 国立研究開発法人国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部
外科診療部長
小児がんセンター 副小児がんセンター長 腫瘍外科診療部長（併任）
国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 小児外科長